

令和3年1月15日発行

## 第60号

茨城県県央農林事務所

笠間地域農業改良普及センター

TEL (0296) 72-0701・FAX (0296) 72-2718

笠間農業改良普及事業推進協議会

笠間市・城里町

J A 常陸・J A 水戸

# 普及だより



**新規就農者のための農業講座  
先進地視察研修を開催しました**

笠間普及センターでは、概ね就農後五年以下の新規就農者を対象とした農業講座を開催しています。

九月二四日に第三回講座を笠間地域就農支援協議会と合同で開催し、新規就農者等一三名が参加しました。

訪問先の観光農園「いちごBOX」(常陸大宮市)は茨城県オリジナル品種イチゴ「ひたち姫」の専門店。農業経営士の早川重男氏よりブランド力育成と、研修生の受け入れ等新規就農者への支援について講話を聞きました。非農家出身からスタートしたご自身の経験をふまえ、新規就農者へのメッセージという目線で語っていただき、受講者からは多くの質問が寄せられました。

次に、道の駅常陸大宮かわプラザへ移動し、大山駅長より地域の特性を活かした道の駅経営についてお話を伺いました。笠間でも道の駅開設を来年秋に控え、出荷を視野に入れた受講者にとって有益な話が聞けたようです。

普及センターでは今後も関係機関との連携を強化し、新規就農者支援に取り組んでいきます。

**笠間地域ネット販売研究会が  
第一回研修会を開催**

笠間地域で「食べチヨク」や「ポケットマルシェ」等の農産物ネット販売に取り組む生産者が主体となり、研修会を開催しました。

この研修会は、「笠間地域でネット販売に取り組んでいる人どうしで情報交換をする場を設けたい」という思いの元に開催し、七名の生産者が参加しました。

自己紹介の後、各々の取組状況を報告し、ディスカッション形式で情報交換を行いました。

参加者からは「このような機会は無いので話を聞いて勉強になった」、「今後の取り組みの参考になった。」等の意見があり、今後の活動が期待されます。



**栗の温湯殺虫処理研修会を開催**



十月七日、笠間市南友部の㊦やなわあ工房で栗の温湯処理による殺虫方法の研修会が開催されました。栗を五〇度の温湯に三〇分間浸漬させたあと、水道水で冷却し、扇風機で乾燥させる処理を実演しました。

手間がかかる、収穫した栗の状態やその日の温度・湿度で処理の仕方が変わってくるなどの難しさがある一方で、お客様の安心・安全のニーズに応えることができるため、この処理方法を続けているそうです。㊦やなわあ工房の橋本さんは、生栗や栗の加工品を直売すること、生産者の思いを伝えていきたいと話していました。

**病気になるない水稲育苗管理**

普及センターには毎年四〜五月に水稲苗の問い合わせが多く寄せられます。ここでは基本的な苗不調予防対策について述べます。

**●種子消毒の徹底**

必ず消毒種子を使用します。

**●温度、湿度に注意**

育苗機で出芽させる場合には、温度が三〇℃を超えないようにします。育苗中は昼は二〇〜二五℃、夜は一五℃を目安に管理します。三〇℃以上では籾枯細菌病が、一〇℃以下ではピシウム菌等による苗立枯病が発生しやすくなります。

多湿条件では苗が徒長し、苗立枯病や籾枯細菌病が発生しやすくなるので注意が必要です。風通しを良くし、水をやりすぎないよう注意します。夕方に土が少し乾いた程度であれば、翌朝の灌水で大丈夫です。

もし育苗中に葉枯れの症状が発生した場合には、早めに普及センターにお問い合わせください。

**笠間市の動き**

**笠間栗フアクトリー  
設立準備協議会を設立**

笠間市は八月二十五日に、JR東日本水戸支社とJA常陸とともに、「笠間栗フアクトリー設立準備協議会」を設置しました。

「日本一の栗産地」を目指し生産拡大に取り組む笠間市と、栗の出荷・販売に係わるJA、販売網をもつJRの三者が連携し、栗に関する六次産業化（生産・加工・流通）主体の新法人設立と栗加工施設整備について検討することとなりました。

本協議会の中で笠間の栗のブランド化、付加価値向上、生産者の所得向上に向けて協議してまいります。

（記：笠間市農政課）



（左から）JA常陸・森代表理事専務、笠間市・山口市長、JR東日本・小川執行役員水戸支社長

## クスサンの冬季防除

クスサンは、ここ数年で茨城県内での発生が急増している、クリの葉を食害する害虫です。ひどいときには、樹が丸坊主にされ、収穫皆無となります。冬季の管理を徹底して、クスサンを防除しましょう。

冬季のせん定時にほ場を見回り、枝の分岐点などにクスサンの卵塊が産み付けられていないか確認しましょう。卵塊を処分することで、翌年のクスサン幼虫の発生を大幅に減らすことができます。

卵塊は、木槌などで叩き潰すか、持ち出して適正に処分します。そぎ落としてほ場内に放置すると、翌年に孵化して樹上に戻ってくるので注意しましょう。



クスサンの卵塊

## 笠間市内におけるオオタバコガの発生状況

オオタバコガは、キクやトマト、ナスなど、多くの花き類や野菜類を食害し、品質を低下させます。果実を食害するばかりでなく、新芽に潜りこんで生長点を食べるなど、被害が目で確認しづらいこともあります。

普及センターでは、数年前から、笠間市内のキクほ場においてオオタバコガ成虫の誘殺数を調査しています。その結果、年にもよりますが、概ね六月下旬頃から発生し始め、七月下旬から十月中旬にかけて多く発生しています。

防除については、幼虫が老齢になるほど薬剤の効果が劣るの



オオタバコガ幼虫

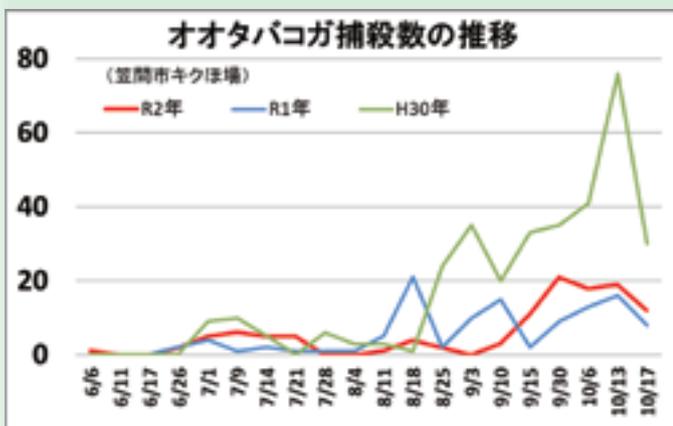


オオタバコガ幼虫



オオタバコガ成虫

で、早期発見で、若齢幼虫のうちには防除することを心がけましょう。特に多く発生する八月から十月を中心に、定期的な防除に努めましょう。



## 城里町の動き

歴史を感じるお茶

「初音茶」試飲会

城里町下古内の清音寺本堂において六月二四日、水戸藩二代藩主の徳川光圀が愛飲し、名付けたとされる「初音茶」の試飲会が開かれました。当日は、生産組合をはじめ、県や町の関係者四六人が出席し、「初音茶」を味わいました。住職から「初音茶」の歴史的背景をお話いただき、茨城キリスト教大学の川上美智子名誉教授からは、甘みもあるが苦渋味の強い特徴的な味と講評をいただきました。

今後「初音茶」を通して、古内地区の振興、古内茶のブランド力の強化が期待されます。城里町では、今後も町内農産物の販売促進の支援に取り組んでいきます。

(記：城里町農業政策課)



**新任・退任農業三士のご紹介**

七月二日、令和二年度茨城県農業三士の認定・退任式が茨城県福祉会館で開催されました。当管内からは青年農業士として江幡淳氏（城里町上入野）が知事から認定されました。

また、令和元年度をもって、女性農業士の高安智子氏（城里町上古内）と青年農業士の橋陽平氏（笠間市押辺）、河原井大介氏（城里町小坂）が退任されました。長い間の御活躍、ありがとうございました。



**新青年農業士**

江幡 淳 氏

**経営類型**

施設野菜（トマト）、水稻



**県立農業大学校学生 後期募集!**

県立農業大学校では、令和三年度の学生を募集しています。同校の教育の目標は、農業に関する幅広い視野と高度な生産技術や経営能力を持ち、農業振興に貢献する、優れた農業者等を育成することを目的としています。卒業後は、四年生大学への編入資格も得られます。興味をお持ちの方は、県立農大までお問い合わせください。

学科名 (専攻コース)	入学定員	願書受付期間	試験日	出願資格
農学科 (普通作・露地野菜・果樹)	40人	令和3年 2月1日 (月)~ 令和3年 2月19日 (金)	令和3年 3月4日 (木)	高校等を卒業した者又は卒業見込みの者
畜産学科	10人			
園芸学科 (施設野菜・花き)	30人			

**お問い合わせ先**

**茨城県立農業大学校**

茨城町長岡 4070-186 TEL 029-292-0010

**「中央アグリクラブ」  
会員募集中!**

中央アグリクラブは、笠間市及び城里町の二十代〜三十代による若手農業者クラブです。クラブ活動では、会員間のほ場を視察する「相互訪問研修」や地域外の先進的農業者を視察する「先進地事例研修」等を実施しています。

現在、中央アグリクラブは、十三名の会員で楽しく、切磋琢磨しながら活動しています。若手同士で繋がることができると、農業について情報交換ができる良い場となっています。いつでも新規会員を募集していますので、興味のある方はぜひ、普及センターまでご連絡ください!



**新規就農を希望する方へ**

皆様の周りに、新しく農業を始めた方、普及センター・笠間市・城里町・各農協では、農業を始めたい方の相談をお受けします。就農相談窓口（別表）では、就農・研修に対するアドバイスや、各種支援事業（制度資金や農業次世代人材投資資金（準備型・経営開始型）等）に関する情報提供等を行っています。農業に興味がある方は、お近くの相談窓口へぜひお越しください。私たちは、これからの農業を支える担い手を求めています。

**就農相談窓口**

- 笠間地域農業改良普及センター  
TEL 0296-771-0700
- 笠間市農政課  
TEL 0296-771-1100
- 笠間市農業委員会  
TEL 0299-371-6611
- (一財)笠間市農業公社  
TEL 0296-731-6439
- 城里町農業政策課  
TEL 029-188-3111
- 城里町農業委員会  
TEL 029-188-3111
- JA常陸笠間富農経済センター  
TEL 0296-741-4705
- JA水戸北部富農資材センター  
TEL 029-189-2722